



総合グラウンドが全面人工芝に

明桜高校の総合グラウンドを全面人工芝に改修しました。グラウンドには、サッカーの競技ラインが引かれ、普段から、より試合本番に近い環境で練習することができます。部員たちは、整った環境でさらに集中して練習に取り組み、全国大会出場を目指します。

今回は、実際に人工芝グラウンドを利用した感想を主将の吉田銀河さん（3年）に聞きました。



人工芝で常に実戦的な練習が可能に

— 主将インタビュー



主将
吉田 銀河

グラウンドが人工芝に変わって、普段から試合と同じ環境で練習ができるようになり、より実戦的なことを行う機会が多くなりました。水はけも良く、雨の日もボールを使用した練習ができます。

また、練習後のグラウンド整備に時間をとられることがなくなったので、自主練習を行う部員が増えています。今年から高円宮杯に3チームが出場していることもあり、トップチームの入れ替わりはこれまでより激しくなりました。自主練習をする部員が増えたことで、練習もより緊張感があるものになっています。

恵まれた環境を生かして、これからも部員同士で切磋琢磨し、今後の試合で勝利できるように頑張ります。



全国レベルを体感 ー夏期遠征

このほど大阪・石川への遠征を行いました。
今年のインターハイ出場校をはじめとした大阪・愛知・広島などの強豪校と対戦しました。
また、J1 リーグ所属のヴィッセル神戸のホームゲームを観戦し、日本サッカー界の第一線で活躍する選手のプレーや元スペイン代表のイニエスタ選手のプレーを間近で観戦しました。そのほか、兵庫県ユースダイレクターの講話やチームビルディング研修に参加するなど、充実した遠征となりました。



明桜高校男子サッカー部 MEIOH HIGH SCHOOL SOCCER CLUB

クラブニュースレター担当 〒010-8515 秋田市下北手桜守沢 46-1 TEL 018-836-6527

